

事務事業評価シート

(H.30)No.	8001	(H.29)No.	8001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	省資源・省エネルギー推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	海野 隆広	

会計区分	事業コード	008001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	-	
項 清掃費	(小事業名)	
目 清掃総務費	-	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	2	環境負荷の少ない社会の創造
	施 策	1	低炭素社会
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
CO2排出量の削減により、環境負荷の低減を図ります。
事業内容
市民・事業所に対する啓発を実施し、省資源・省エネルギーを推進します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発(クールビズ・ウォームビズ・節電等) ・各種イベントにおける環境啓発の出展(とれたて!なばり、比奈知ダム施設見学会、クリーン大作戦、やなせ宿等) ・学校への環境学習会の開催7回 ・ライトダウンキャンペーン・エコ通勤の取組 		<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催 	
	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催 		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		0千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員		0.59人		0.64人	0.64人	0.64人
	臨時職員等		0.03人		0.03人	0.03人	0.03人
②概算人件費	0千円	4,420千円	0千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円
①+②総事業費	0千円	4,420千円	0千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円	4,420千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
環境学習会の開催について、内容の見直しを行い、充実した取組を実施できました。また、クールビズ・ウォームビズ、エコ通勤等の取組の実施、緑のカーテンの来庁者の目につきやすい場所への設置等により、日常生活で省資源・省エネルギーを心がけるきっかけとしていただく啓発をすることができました。今後も市の取組や市民への啓発を通じ、循環型社会の創造及び地球温暖化防止に努めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
環境学習会の開催等による啓発活動や庁舎内におけるCO2排出量削減の取組みの実施を通じて、市民・事業所の省資源・省エネルギーへの意識を高め、循環型社会の創造及び地球温暖化対策に努めます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
第三次なばり快適環境プラン